

朝読書は「紙の本」か「電子書籍」か、どちらがよいか？

組 番 名 前 ()

問題

わたしたちの学校では、毎朝、授業の前に十分間の「朝読書」を行っています。これまでは紙の本を読んできましたが、一人一台のタブレットで、電子書籍も読めるようになりました。

そこで、これからの朝読書について「ア…これまでどおり紙の本を読む」と「イ…タブレットの電子書籍を読む」のどちらにすべきかを話し合っています。あなたは、どちらの案がよいと思いますか。資料を参考に、自分の考えとその理由を書きましょう。

ア これまでどおり紙の本を読む

- ・図書室や自分の紙の本を読む
- ・目が見つかりにくく、読むことに集中できる

イ タブレットの電子書籍を読む

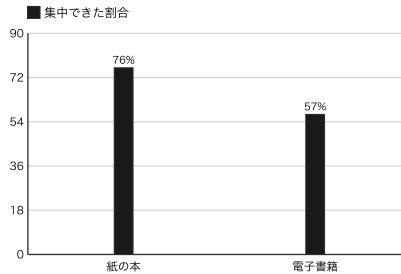
- ・タブレットに入った電子書籍を読む
- ・たくさん本からえらべ、軽くて持ち運びやすい

【資料1】紙の本と電子書籍の特ちょう

	紙の本	電子書籍
目のつかれ	◎ つかれにくい	△ 画面でつかれる
持てる冊数	△ 数にかぎりがある	◎ 何百さつも入る
集中しやすさ	◎ 読むことに集中	△ 通知が気になる

◎ すぐれている △ 課題がある

【資料2】朝読書のあと「集中できた」人の割合



注意する点

- ① 八行以上、十行以内で書くこと。解答用紙の◆から書き始めること。
- ② 二つの段落に分けて書くこと。
- ③ 一つ目の段落には、資料からわかることを書くこと。
- ④ 二つ目の段落には、「ア…紙の本」と「イ…電子書籍」のどちらにすべきか、自分の立場を明確にし、理由を書くこと。

題名と氏名は書かずに、◆から書き始めましょう。

A blank 10x10 grid with a vertical axis labeled 1 to 10 and a horizontal axis labeled 1 to 10. A small black diamond is located at the intersection of row 1 and column 10.

解答例・指導のポイント 朝読書は「紙の本」か「電子書籍」か、どちらがよいか？

解答例 1

資料1を見ると、電子書籍はたくさんの本を持てる一方で、目がつかれやすく、通知が気になるという課題があります。一方、紙の本は、目がつかれにくく、読むことに集中できます。資料2からは、朝読書のあと集中できた人が、紙の本の方が多くことが読み取れます。

わたしは、アの紙の本を読む案がよいと考えます。なぜなら、資料2のように、紙の本の方が集中できる人が多いからです。朝読書は、静かに集中して一日を始める時間なので、目にやさしく集中しやすい紙の本がよいと思います。

解答例 2

資料2を見ると、集中できた割合は紙の本の方が高いです。しかし、資料1を見ると、電子書籍は、何百さつもの本から自分に合った一さつをえらべるという、大きな長所があります。

わたしは、イの電子書籍を読む案がよいと考えます。なぜなら、資料1のように、たくさん本からえらべれば、読書が苦手な人も、興味のある本に出会えるからです。通知を切る約束をすれば、集中して読むこともできると思います。

指導のポイント

- ・ 第一段落は資料の事実。資料1（◎△の特ちょう）と資料2（集中できた割合）を引用できているかを見る。
- ・ 第二段落は立場＋理由。ア＝集中・目にやさしい、イ＝多くの本からえらべる。イを選んだ場合、資料1の『通知』への手立てまで書けると深い。
- ・ 形式（八～十行・二段落・◆）を内容より先に確認する。



School Stock | 学校現場で使える無料の教材・素材集

自分が現場で使うことを念頭においた教材を作成・共有しています。登録不要・無料でお使いいただけますが、先生方の良心を信じて配布しています。最新の教材や、ほかの教科のプリントは、noteマガジンからご覧いただけます。

https://note.com/tozaki_edu/m/maab6a89240fa

作成者

外崎 顯博（とざき あきひろ） 福岡県出身。2017年より福岡県の公立小学校教員として勤務。校内のICTコーディネーターとして授業でのICT活用を推進。Google認定教育者・GEG Chikuho（Google Educator Group）リーダー。教材の開発・監修、教員向けの生成AI・教育DX研修に取り組む。

連絡先：EdtechChikuho@gmail.com / X：@Tozaki_edu / note：
note.com/tozaki_edu / Facebook：facebook.com/profile.php?
id=100013297578450



公式LINE

【ご利用にあたって】本プリントは、学校・家庭・学習支援の場での教育目的に限り、自由に印刷・配布してお使いいただけます。無断での販売、Webサイト等への転載・再配布、自作教材としての公開はご遠慮ください。文章・図表・データは School Stock のオリジナルです。